

令和4年度防災ボランティアコーディネーター 養成講座を開催

防災ボランティアコーディネーターは、災害時、支援を必要としている被災者とボランティアをつなぐ、架け橋の役割を担います。架け橋となるコーディネーターの数が多いほど、市内で多くの支援を行うことができます。

7月24日(日)に渥美文化会館、31日(日)に田原福祉センターにおいて、防災ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

昨年までは2日間かけて講座を開催していましたが、今年度はより参加しやすいよう田原と渥美の2か所で開催するとともに、内容を凝縮して1日完結としました。

内容は、社会福祉協議会から災害ボランティアや防災対策などの概論についてお話しし、市内の防災ボランティア団体VOCUS田原からは、災害時のボランティア活動に関する心構えや注意事項などを学びました。その後災害ボランティアコーディネーター運営に必要な書類作成について学び、実際に災害が起きた時に『災害ボランティアセンター』を立ち上げる演習を行いました。

全項目の講座修了者19名の皆さんには、田原市防災局長から修了証が手渡されました。



田原市身体障害者福祉協会では、身体障害者手帳を持つ会員相互の親睦を図り、障害者福祉の増進を図ることを目的として、レクリエーションや各種大会の出場などの活動を行っています。

5月22日(日)に豊田市運動公園陸上競技場において「愛知県障害者スポーツ大会」が開催され、田原市身体障害者福祉協会会員2名が出場し、健闘しました。

砲丸投身体 2部男子 青木岩根 様 金メダル獲得

100M走身体 1部男子 伊藤恭也 様 銀メダル獲得

また、7月3日(日)には、サンテパークたはらにおいて「東三河地区身体障害者ゲートボール大会」が開催されました。

成績は以下のとおりです。

準優勝 田原Bチーム

3位 田原Aチーム

なお、両チームとも「第32回愛知県身体障害者ゲートボール大会」への出場権を獲得しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会が中止となりました。

田原市身体障害者福祉協会では随時会員を募集しています。お気軽にご入会ください。

■問合せ 田原市社会福祉協議会 ☎23-0610

